

# 令和2年度 釜石商工高等学校教職員 働き方改革アクションプラン

## ～教職員の健康確保と働きがいのある職場づくりを目指して～

釜石商工高等学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

### 1 現状

- (1) 月によって時間外勤務が80時間以上となる教職員がおり、その多くは部活動の指導業務であり、大会スケジュールと密接に関係している。
- (2) 学校所在地の関係上、出張や大会遠征・練習試合等で移動に要する時間が大きく負担となっている。
- (3) 定時退庁や部活動の休業が十分に取れない職員がいる。
- (4) 特定の教職員に業務が集中する傾向がある。
- (5) 地域の諸団体から様々な依頼が多い。
- (6) 学科改編に伴い、教職員の削減が行われている。

### 2 目指す姿

- (1) 教職員一人ひとりが自らの意欲と能力を最大限に発揮し、教員としての達成感と誇りを感じ働くことができる職場環境を整備する
- (2) 学校の組織マネジメントを強化する観点から管理職の多忙についても解消し、その役割を十分発揮できるよう運営体制の強化・充実と意識改革を進めていく。
- (3) 多様な専門スタッフの充実など、「チーム学校」を実現し、地域と学校が連携・協働しながら学校運営を進めていく。
- (4) 教職員の、休憩・休息時間を十分に確保する。
- (5) 教職員が心身ともに健康な状態を保ち、明るく元気に生徒と接し、質の高い教育が行われるようにする。

### 3 取組内容

- | (1) 教職員の負担軽減  | (2) 教職員の健康確保等  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>① 部活動の負担軽減を図るため、週1回以上の休養日の厳守及び、顧問間で交代しながら週休日のうち1日は休養をとります。</li> <li>② 一人で抱え込まず、「チーム商工」として情報を共有し、各学年・各科・各分掌での連携協力を意識し、業務の平準化を図ります。</li> <li>③ 業務の削減、業務の分業化、協力化、効率化、合理化を図る。</li> <li>④ 積極的に定時及びプラス30分退勤日を推進します。</li> <li>⑤ 管理職による分掌主任との面談を実施し、業務の進捗状況等を把握するとともに、業務の効率化や軽減に向けて積極的に助言を行います。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 管理職が休暇取得について、積極的に声かけをし、月1日を目処に、平常日での休暇取得を奨励し心身の健康を確保する。</li> <li>② 長期休業期間において一定期間の閉庁日を設定する。</li> <li>③ ノー残業デーを教職員各自が、週1日以上設ける。</li> <li>④ 長時間勤務者への保健指導を行う。</li> <li>⑤ 教職員がストレスを溜め込まず、何でも話し相談することができる、風通しのよい職場となるよう、積極的に管理職からの声かけを行う。</li> </ul> |

### 4 目標

- (1) 月当たりの時間外勤務が80時間以上の人数が、教職員全体の人数の1割未満となるようにする。
- (2) 教職員各自が定時退勤日又はプラス30分退勤日を設定し退勤する。
- (3) 月に1日以上以上の休暇を、全教職員が取得する。
- (4) 部活動休業日または週休日に、顧問も休養を必ず取るようにする。
- (5) PTAに「学校における働き方改革」の取り組みの理解と協力を求める。

#### 岩手県教職員働き方改革プラン(H30.6.19策定 県教委)

**【策定趣旨】**  
 教職員の負担軽減が一刻の猶予も許されない喫緊の課題であるとの認識の下、強い決意で対策に取り組み、教職員が授業や授業準備等に集中し、健康でいきいきとやりがいをもって子どもたち一人一人に向き合うことができる時間を確保。

**【取組の方向性】**  
 「教職員の負担軽減」、「教職員の健康確保等」の2本の柱により、取組を推進(H30は新規予算事業を含む22の具体的取組を推進)

**【プランの期間】**  
 平成30年度(2018年度)～2020年度までの3カ年度(緊急的かつ重点的に対策を講じるもの。)

- 【プランの目標】**
- (1) 業務への充実感や安心感の向上
  - (2) 県立学校における長時間勤務者の割合の削減

時間外勤務	取組期間	
	H30(2018)年度	2019・2020年度
80時間以上(月)	(対前年度) 3削減	(対前年度) 3削減
うち100時間以上(月)	(対前年度) 半減	ゼロ

➔

< 2021年度以降  
できるだけ速やかに >

長時間勤務  
ゼロ